

# 総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

## 【平成30年度上半期の状況】

本市の平成30年度上半期の給水量（有収水量）は、3,464,372 m<sup>3</sup>で前年度と比較して3.2%増加しています。また、給水件数は27,275件で0.7%増加しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益7億750万3千円となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで4億8,671万6千円となっています。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

## 【平成29年度決算概要】

平成29年度の水道事業の業務量のうち年度末給水件数は23,348件で前年度に比べ214件（0.93%）増加し、年間給水量は6,692,586m<sup>3</sup>で前年度に比べ11,204m<sup>3</sup>（0.17%）増加しました。

建設改良の状況につきましては、厚生労働省から認可を受けた事業計画（合併創設第2次変更）に基づき、施設の統廃合や岡山県広域水道企業団からの受水を行うための施設整備を行っているほか、老朽管路の耐震管路へ更新などを行っています。

なお、平成29年度から小寺高区配水池の運用を開始し、現在泉団地の一部の区域に配水しています。

今後も、安全・安心・安定した水道水の供給に努めてまいります。

財政状況につきましては、水道事業の事業収益は、料金収入8億8,030万1千円などの営業収益9億2,263万4千円、営業外収益3億3,149万3千円の合計12億5,412万7千円（税込額13億2,751万5千円）で、前年度に比べ1億3,791万8千円の減収となっています。事業費用は、営業費用9億9,532万7千円、営業外費用7,850万4千円の合計10億7,383万1千円（税込額11億946万8千円）で前年度に比べ5,253万7千円の減少となっています。この結果、本年度は1億8,029万6千円の当年度純利益が生じています。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

1. 給水状況 上半期（平成30年9月30日現在）

区分	平成30年度	平成29年度	増減
給水件数(件)	27,275	27,076	199
給水人口(人)	65,634	65,358	276
配水量(m <sup>3</sup> )	3,875,136	3,760,852	114,284
給水量(m <sup>3</sup> )	3,464,372	3,358,441	105,931
有収率(%)	89.4	89.3	0.1

2. 損益計算書 上半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	491,204
(2) 営業外収益	216,299
<b>総収益</b> (1) + (2) A	707,503
(3) 営業費用	456,370
(4) 営業外費用	30,036
(5) 特別損失	310
<b>総費用</b> (3) + (4) + (5) B	486,716
<b>当期純利益</b> A - B	220,787

### 3.貸借対照表（平成30年9月30日）

水道事業

（単位 千円）

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	11,867,633	固 定 負 債	2,793,703
流 動 資 産	1,735,375	流 動 負 債	230,361
		繰 延 収 益	4,463,982
		負 債 合 計	7,488,046
		資 本 金	4,509,944
		剰 余 金	1,605,018
		資 本 合 計	6,114,962
資 産 合 計	13,603,008	負 債 資 本 合 計	13,603,008

### 4. 平成29年度決算の概要

損益計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日)（単位 千円）

項目	金 額
(1) 営業収益	922,634
(2) 営業外収益	331,493
総 収 益 (1) + (2) A	1,254,127
(3) 営業費用	995,327
(4) 営業外費用	78,504
総 費 用 (3) + (4) B	1,073,831
当年度純利益 A-B	180,296

貸借対照表（平成30年3月31日）

（単位 千円）

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	12,066,428	固 定 負 債	2,793,703
流 動 資 産	1,631,965	流 動 負 債	571,325
		繰 延 収 益	4,439,190
		負 債 合 計	7,804,218
		資 本 金	4,372,767
		剰 余 金	1,521,408
		資 本 合 計	5,894,175
資 産 合 計	13,698,393	負 債 資 本 合 計	13,698,393

企業債残高明細（平成30年3月31日現在）

（単位 千円）

借 入 先	前年度末 残 高	平 成 2 9 年 度		本年度末 残 高	償 還 終 期
		借 入 額	償 還 額		
財 務 省	1,650,347	0	149,012	1,501,335	平成52年3月
地方公共団体 金 融 機 構	1,280,537	0	76,694	1,203,843	平成57年3月
吉備信用金庫	15,040	0	7,520	7,520	平成31年3月
中 国 銀 行	191,800	0	7,600	184,200	平成58年3月
合 計	3,137,724	0	240,826	2,896,898	

## 総 社 市 工 業 用 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

### 【平成30年度上半期の状況】

本市の平成30年度上半期の給水量（有収水量）は、104,222 m<sup>3</sup>で前年度と比較して12.0%増加しています。また、給水件数は昨年度と同様に19社に給水しています。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

財政状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益1,928万5千円となっています。

一方、総費用につきましては、税抜きで1,255万3千円となっています。

今後の運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化を図り、安定給水と健全経営に向けて努めてまいります。

### 【平成29年度決算概要】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年度に一部給水を開始し、本年度は19社に給水しています。給水量は、契約水量1日2,000m<sup>3</sup>（19社の合計）に対し、1日平均給水量511.5m<sup>3</sup>、1日1社平均給水量26.9m<sup>3</sup>で、年間の給水量は186,708m<sup>3</sup>となっています。

平成29年度の事業収益は4,033万6千円（税込額4,307万3千円）で前年度に比べ96万6千円の増収で、そのうち給水収益は3,420万8千円で、前年度に比べ89万8千円の増収となっています。事業費用は2,305万4千円（税込額2,322万9千円）で、前年度に比べ10万8千円の減少となっています。

この結果、本年度は1,728万2千円の当年度純利益が生じています。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えていますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況 上半期（平成30年9月30日現在）

区分	平成30年度	平成29年度	増減
給水件数(件)	19	19	0
年間契約給水量(m <sup>3</sup> )	730,000	730,000	0
配水量(m <sup>3</sup> )	104,568	93,390	11,178
給水量(m <sup>3</sup> )	104,222	93,081	11,141

2. 損益計算書 上半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	17,128
(2) 営業外収益	2,157
<b>総収益</b> (1) + (2) A	19,285
(3) 営業費用	10,985
(4) 営業外費用	171
(5) 特別損失	1,397
<b>総費用</b> (3) + (4) + (5) B	12,553
<b>当期純利益</b> A - B	6,732

### 3.貸借対照表（平成30年9月30日）

工業用水道

（単位 千円）

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	258,047	固 定 負 債	82,388
流 動 資 産	211,559	流 動 負 債	3,042
		繰 延 収 益	62,233
		負 債 合 計	147,663
		資 本 金	210,809
		剰 余 金	111,134
		資 本 合 計	321,943
資 産 合 計	469,606	負 債 資 本 合 計	469,606

### 4. 平成29年度決算の概要

損益計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日)（単位 千円）

項 目	金 額
(1) 営業収益	34,208
(2) 営業外収益	6,128
総 収 益 (1) + (2) A	40,336
(3) 営業費用	22,698
(4) 営業外費用	356
総 費 用 (3) + (4) B	23,054
当年度純利益 A-B	17,282

貸借対照表 (平成30年3月31日)

工業用水道

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	264,547	固定負債	82,388
流動資産	201,742	流動負債	4,311
		繰延収益	64,379
		負債合計	151,078
		資本金	210,809
		剰余金	104,402
		資本合計	315,211
資産合計	466,289	負債資本合計	466,289

企業債残高明細 (平成30年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

借入先	前年度末高	平成29年度		本年度末高	償還終期
		借入額	償還額		
地方公共団体 金融機構	40,000	0	0	40,000	平成42年3月
中国銀行	35,000	0	0	35,000	平成43年3月
合計	75,000	0	0	75,000	